

渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2023年第41週（2023年10月9日～2023年10月15日）

令和5年10月19日

- ★インフルエンザの報告が増加し、注意報レベルになりました。
- ★インフルエンザにおける注意報レベルの基準値は10.0です。現在は渋川、藤岡及び桐生地域が注意報レベルです。（渋川：12.33、県内：7.20）
- ★インフルエンザによる学級閉鎖等は、県全体で19校42クラスの報告がありました。
- ★新型コロナウイルス感染症の報告数は、減少しています。

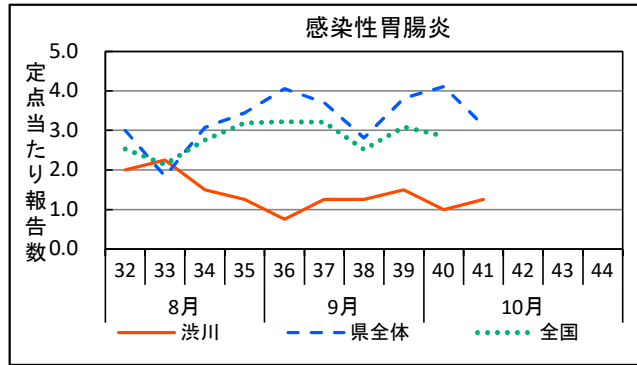
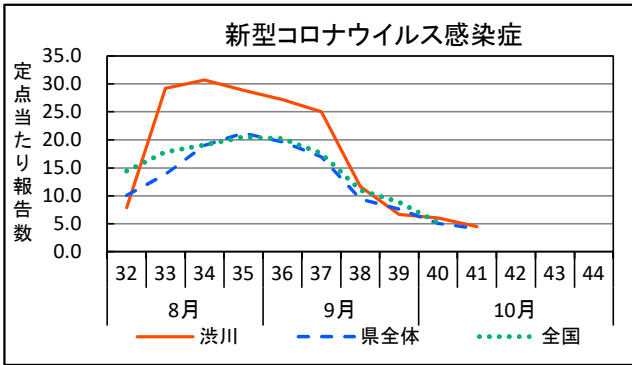
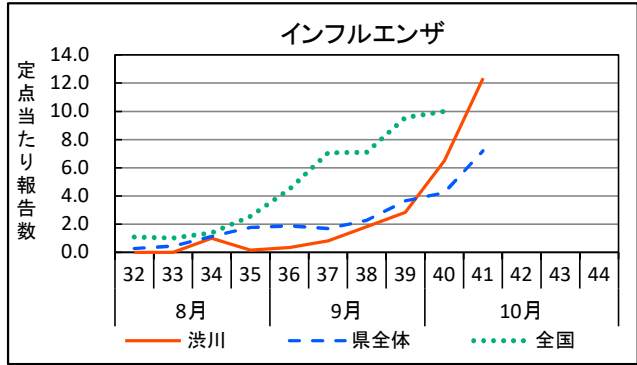
全数報告疾患

【五類感染症】

- ・梅毒…1件（40代男性、早期顕症梅毒Ⅰ期）

県内の梅毒の届出数が、
1999年以降、最多となりました。

（県内：144件）



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ/COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体		渋川	県全体
インフルエンザ	12.33	7.20	急性出血性結膜炎	-	-
新型コロナウイルス感染症	4.50	4.13	流行性角結膜炎	-	0.79
R Sウイルス感染症	-	0.11	基幹定点把握疾患		
咽頭結膜熱	-	0.72	疾病名	定点当たり報告数	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	1.02		渋川	県全体
感染性胃腸炎	1.25	3.13	細菌性髄膜炎	-	-
水痘	-	0.04	無菌性髄膜炎	-	-
手足口病	0.75	1.91	マイコプラズマ肺炎	-	0.11
伝染性紅斑	-	-	クラミジア肺炎	-	-
突発性発しん	0.50	0.22	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
ヘルパンギーナ	-	0.13	インフルエンザ（入院患者）	-	0.56
流行性耳下腺炎	-	0.02	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	9.00	2.67

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例 警報レベル 注意報レベル

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail : shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL : 0279-22-4166